

1月23日は碧南人参の日

市では、昔からニンジン栽培が盛んです。国の冬ニンジン指定産地に認定され、「碧南鮮紅五寸」は愛知の伝統野菜となっており、品種改良されたニンジンは、ブランド名を「へきなん美人」として販売されています。

J A あいち中央碧南人参部会の寄付により、1月23日(金)に市内の保育園、幼稚園、小中学校でニンジンを使った給食が出されます。また、J A あいち中央碧南人参部会と商工会議所が農商工連携し、「碧南人参の日」ののぼり旗が立てられたお店で、碧南産ニンジンを使った料理やお菓子などが1月23日(金)を中心に準備されます。

さらに、今年度から新たにへきなん美人レシピコンテストが開催され、1次審査を通過した5人が1月25日(日)にあおいパークで試食審査に挑みます。どれもへきなん美人の魅力がいっぱいのレシピです。優秀作品は広報などで発表します。是非参考にしてみてください。



碧南人参の日記念イベント

とき 1月18日(日)

9時～15時

ところ あおいパーク

※J A あいち中央碧南営農センターおよびでんまあと安城西部でもイベントを開催します。



内容 へきなん美人の販売、ニンジンジュースの試飲、ニンジンを使ったおつまみの試食

碧南産ニンジンの特徴

- ・色、つやが良い
- ・ニンジン独特の臭みが少ない
- ・βカロテンが豊富
- ・糖度は8～10度くらいで甘みが強い
- ・ジュースにしても飲みやすく、生でサラダにしてもおいしい

問合せ 農業水産課農政振興係

国民健康保険からのお知らせ

医療費節約にご協力ください

市国保では医療費が年々増加しています。今のまま増え続けると、医療費の財源である保険税の負担が大きくなります。日ごろから健康に注意し、次のポイントを守って医療費の節約を心がけましょう。

- ・病院のかけ持ちはやめましょう
- ・緊急時を除き、時間外や休日受診は避けましょう
- ・かかりつけ医を持ちましょう
- ・薬を必要以上に求めるのはやめましょう
- ・定期的に特定健診などの健康診断を受け、病気の早期発見を心がけましょう



ジェネリック医薬品を活用しましょう

ジェネリック医薬品(後発医薬品)は、最初に作られた薬(先発医薬品(新薬))の特許終了後に、有効成分、用法・用量、効能および効果が同じ医薬品と申請され、厚生労働省の許可のもとで製造・販売された、新薬より安価な薬です。

私たちの健康と安心を支える国民皆保険制度を支えるために、ジェネリック医薬品の利用にご協力をお願いします。なお、ジェネリック医薬品を希望する際は、必ずかかりつけ医または薬剤師にご相談ください。

医療費控除の申告と高額療養費の申請

確定申告や市・県民税の申告で医療費控除を申告する人で高額療養費に該当する場合は、実際に支払った医療費の合計額から高額療養費を差し引いて申告してください。

問合せ 国保年金課国保係